

<参考資料>

2025年1月31日 25005

花王が推進する日本初^{*1}のナプキンの備品化TMプロジェクト 「職場のロリエ」の導入企業数が300社に拡大

花王株式会社(社長・長谷部佳宏)は、社会全体における生理をとりまく環境をより良くする目的で、日本で初めて^{*1}職場のトイレにナプキンを備品化するプロジェクト「職場のロリエ」を推進しています。本プロジェクトは、突然生理がきても安心して働けるように2022年より推進し、このたび導入企業数が300社に拡大しました(2024年12月末時点)。

^{*1}ナプキンメーカー発信として初めて(2024年12月25日現在 株式会社 未来トレンド研究機構 調べ)



ナプキンの備品化TMプロジェクト「職場のロリエ」について

「職場のロリエ」は、企業の福利厚生の一環として、トイレットペーパーと同じように、職場のトイレにナプキンを備品として設置することを推進するプロジェクトです。働く人に生理に関するアンケートを実施^{*2}したところ、「仕事中、急に生理になってナプキンがなくて困った」「これから会議なのに」「買いに行く暇なんてない」などの声があがり、職場においてさまざまな隠れた困りごとがあることが分かりました。そこで、生理用品ブランド「ロリエ」としてできることを考え、突然生理が来ても安心して働ける職場環境を増やすことをめざして、2022年に「職場のロリエ」を始めました。

働く人にとっては急な生理の際もナプキンの心配がなくなり、周囲の生理への理解が促進され、より働きやすくなる。導入企業にとっては社員が安心して働ける環境づくりの1つになる。働く人と企業の双方にうれしい環境づくりを、賛同してくださる企業と一緒に推進すべく、花王が専用BOXを無償で提供し、ナプキンは導入企業に福利厚生の一環として購入いただく取り組みです。

さらに導入企業には、花王が制作した生理の基礎知識やケーススタディをまとめた研修動画「生理を知る。考える。」を提供し、社員が安心して働ける環境づくりへの具体的なサポート方法を提案しています。

なお、花王ではこの研修動画を管理職向けの研修にも活用しています。

^{*2} 2022年インターネット調査 対象:全国の20～30代の働く女性500名

「職場のロリエ」の反響

2022年から「職場のロリエ」の活動を進め、2024年12月末時点で「職場のロリエ」の導入企業数は300社となりました。建設・金融・メーカー・医療など、さまざまな業界でご賛同くださる企業が広がっています。導入企業の社員の方からは、「ナプキンを替えたいのに予備がないときにすごく助かったし、安心感があった」「作業着が白いので染み出していないかストレスだったが、安心して働ける」等の声をいただき、約95%の方が継続を希望されています^{*3}。また導入した担当の方からは、「こういう活動を待っていた、会社への期待度が上がったと社員から反響があった」「働く女性の支えとなるだけでなく、男性にとっても生理を知るきっかけになった」等の好評の声をいただいています。

^{*3} 2024年花王調べ 対象:テスト導入いただいた企業(1社)の従業員109名

今後さらなる導入企業の拡大をめざすとともに、「職場のロリエ」の活動を通して、生理にまつわる困りごとを解消し、生理の期間も少しでも快適に過ごせる環境づくりを推進していきます。

職場のロリエ WEB サイト <https://www.kao.co.jp/laurier/project/shokuba/>

活動や導入企業のみなさま(一部抜粋)をご紹介します。

花王は「未来のいのちを守る」を中期経営計画「K27」のビジョンとし、世界の中で誰かにとって欠かせない唯一無二の存在となる「グローバル・シャープトップ」事業を通して、社会課題の解決に貢献してまいります。